

梅室

令和元年度に実施した大字
への聞き取り調査を基に作成
した防災マップです。

記載のルートや避難所は一例ですので、災害の状況に応じてより安全なルートや避難所を選択してください。

マップの凡例

- 指定緊急避難場所
から指定避難所への
移動ルート
-  水災害系の危険箇所
-  土砂災害系の危険箇所
-  避難経路の危険箇所

-  指定緊急避難場所
(旧一時避難所)
 -  指定緊急避難場所
(旧広域避難地)
 -  指定避難所
(旧広域避難所)
 -  福祉避難所

水害発生時

避難の際は水路などの危険箇所
に十分注意し、土砂災害警戒区域を
避けるようにしましょう。

長期の避難が必要になった場合は、災害がひと段落したのちに指定避難所へ移動しましょう。

地震発生時

地震により火災が広域に広がってしまった場合は、熱や煙に注意して指定緊急避難場所、もしくは近くの広い公園等へ避難しましょう。

- | | |
|---|------------|
|  | 防災倉庫 |
|  | 防災自販機 |
|  | 公衆電話 |
|  | 場外離着陸場 |
|  | A E D |
|  | 病院・診療所 等 |
|  | 消防署・屯所 |
|  | 交番・駐在所 |
|  | 市役所等 |
|  | 大字界 |
|  | 土砂災害特別警戒区域 |
|  | 土砂災害警戒区域 |

●想定最大規模の降雨による
浸水想定区域と浸水深

【大和川流域 12 時間総雨量 316mm】

